

2026年4月15日

Qsol株式会社

日鉄ソリューションズ株式会社

株式会社QTnet

Qsol と日鉄ソリューションズ・QTnet、九州の企業・自治体向けに Oracle Alloy を活用したマネージド・クラウドサービス「absonne」を展開 - 九電グループを核に地域 DX を加速 -

Qsol 株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：廣渡 健、以下「Qsol」）と日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉置 和彦、以下「NSSOL」）、及び当社と同じ九電グループの株式会社 QTnet（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：小倉 良夫、以下「QTnet」）は、Oracle Alloy^{※1}を活用したマネージド・クラウドサービス「absonne（アブソンヌ）」の九州地域における運用・販売について、戦略的な協業を開始しました。本協業により、九州地域の企業・自治体を中心に、データ主権を確保しつつ、高度なセキュリティと先進技術を兼ね備えたクラウド基盤を提供します。九州発のハイパースケールコンピューティング環境を地域に根差した運用体制で提供することで、九州地域の DX 推進を支援します。



absonne（アブソンヌ）について

NSSOLが展開する「absonne」は、エンタープライズ向けに高い信頼性と運用品質を備えたマネージド・クラウドサービスです。2026年度下期には次期プラットフォームの提供開始を予定しています。次期プラットフォームでは、日本企業のデータ主権要件に対応し、運用・管理を日本国内で完結できるソブリンクラウド環境として、「Oracle Alloy」を採用します。「Oracle Cloud Infrastructure (OCI)」が提供する「Oracle AI Database」をはじめとする200以上のクラウドおよびAIサービスを活用し、NSSOLが強みとする運用サービス「emerald（エメラルド）」^{※2}、サイバー攻撃対策「NSSIRIUS（エヌエスシリウス）」^{※3}、コンサルティングサービス「xSource（クロスソース）」^{※4}などの各種ソリューションを Oracle Alloy環境に最適化した形で、オプションメニューとして提供予定です。

九州地域の産業集積とソブリンクラウド*への期待 *自社のデータを国内で厳格に管理できるクラウドサービス

近年、九州では半導体・製造業を中心とした産業集積が進み、工場データの高度活用やサプライチェーン連携、BCP 対策などを目的とした、セキュアかつ信頼性の高い IT インフラの需要が拡大しています。また、データの国外移転リスクやガバナンス強化の高まりを受け、自社のデータを国内で厳格に管理できるソブリンクラウドへの関心が急速に高まっています。

こうした背景を受け、電力・製鉄分野で長年にわたり大規模な IT 運用・管理を担ってきた Qsol と NSSOL、さらに通信ネットワークやデータセンターサービスを提供している

QTnet が協業し、先進技術と地域密着の運用体制を兼ね備えたマネージド・クラウドサービスを九州地域で展開します。

協業概要と提供体制

本協業では、各社の強みを活かし、Oracle Alloy を活用した「absonne」を九州地域向けに提供します。absonne および関連サービスは、以下の役割分担で提供されます。

- Qsol
 - ・九州地域に根差した営業活動及びITエンジニアリング・運用サービス提供
 - ・九電グループで培った高い信頼性を基にしたITインフラ構築及び運用監視ソリューションの提供
- NSSOL
 - ・エンタープライズ向けクラウド設計、エンジニアリング・運用知見提供
 - ・IT運用の標準化・自動化を推進する運用サービス「emerald」や、サイバー攻撃対策「NSSIRIUS」などのオプションサービスの提供
- QTnet
 - ・JDCC最高ランク相当の信頼性を備えた「QTnetデータセンター」の提供と運用
 - ・自社光ファイバー網による低遅延・高セキュリティなネットワーク接続環境を構築
 - ・九州全域の企業・自治体向けに「Oracle Alloy」を活用とした「absonne」および関連サービスの営業活動

こうした協業体制により、運用・管理を九州で完結できるクラウド基盤を構築し、地域特性に最適化したサービスを実現します。また、地域企業の競争力強化や高度IT人材の育成・定着を通じて、九州地域の地方創生および地域経済の活性化にも貢献します。

各社コメント

Qsol 株式会社 代表取締役社長 廣渡 健

「本協業は、各社が有する技術力と豊富な実績を融合し、お客様のDX推進により確かな価値を提供する取り組みです。Qsolは、九電グループで培った高い信頼性と運用ノウハウ、ならびに地域に根差した支援体制を強みに、日鉄ソリューションズ様・QTnet様と一体となって、九州の企業・自治体が直面するIT課題の解決に取り組んでまいります。今後も、持続可能な社会の実現に貢献するITサービスを提供してまいります。」

日鉄ソリューションズ株式会社 代表取締役社長 玉置 和彦

「当社は九州発祥である日本製鉄グループのIT企業として、地域産業の発展とともに歩んでまいりました。本協業ではハイパースケーラーの先進技術と国内主体によるソブリンククラウドの運営を両立し、最適化されたIT基盤サービスの展開を加速します。東京に加えて、成長を続ける九州地域において、企業・自治体のデータ主権確保、セキュリティ強化、AI活用を強く支えDXを推進し、ビジネスの持続的発展に貢献してまいります。」

株式会社 QTnet 代表取締役社長 小倉 良夫

「産業が活気づく九州において、JDCC「ティア4」相当の極めて堅牢なQTnetデータセンターと高品質なネットワークを基盤としたソブリンククラウドの提供は大きな意義があります。当社は、安心・安全なITインフラを地域のお客さまにお届けすることで、九州のDX加速とさらなる発展に貢献してまいります。」

エンドースメント

九州電力株式会社

執行役員 テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部長 本田 健一 氏

「九電グループは、エネルギーの安定供給に加え、デジタル技術を活用した地域社会の持続的な発展への貢献を重要な使命と位置づけており、Oracle Alloy を活用したマネージド・クラウドサービスが九州地域に展開されることを、大変心強く感じております。九州で完結する運用体制を通じて、地域に根差した DX を力強く推進するとともに、今後も信頼性の高い社会インフラと先進的なデジタル基盤の提供により、九州地域の産業競争力強化と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。」

日本オラクル株式会社 常務執行役員 アライアンス統括 佐野 守計 氏

「日本オラクルは、本協業による国内で運用・管理されるソブリンクラウドの取り組みを歓迎いたします。Oracle Alloy を基盤に、各社の知見や付加価値を組み合わせることで、データ主権要件に対応しつつ高度なクラウド活用を実現するこの取り組みは、地域 DX の推進において重要な意義を持つものです。さらに、エンタープライズ AI やエージェント型 AI の活用により、この『ご当地クラウド』が九州から新たな価値創出を広げていくことを期待しています。」

以 上

※1 Oracle Alloy : オラクルのパートナーがクラウドサービス・プロバイダーとしてサービスを提供できる包括的なクラウドインフラストラクチャ・プラットフォームです。

※2 emerald : <https://www.itis.nssol.nipponsteel.com/it-sourcing/solution/emerald/>

※3 NSSIRIUS : <https://www.itis.nssol.nipponsteel.com/dwp/solution/nssirius/>

※4 xSource : <https://www.itis.nssol.nipponsteel.com/it-sourcing/solution/xsource/>

【本件に関するお問い合わせ先】

Q s o l 株式会社 営業本部 電力営業部

Tel : 092-515-1205 E-Mail : info@qsolcorp.co.jp



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九電グループの思いです。